

館山市の新しい学校「学びの多様化^{たようか}学校」について

「学びの多様化学校」とは？

学校を休んでいたり、今の学校に行きづらさを感じたりしている子のために、国(文部科学大臣)から認められて作られる、自分のペースで安心して勉強できる新しいタイプの学校です。館山市では令和9年4月に新しくスタートする予定です。

1. 大切にしている「3つの考え方」

① 学校を休むことは悪いことじゃない

学校に行きづらくなる理由は人それぞれです。「なまけている」とか「甘^{あま}えている」ということではなく、だれにでも起こる普通^{ふつう}のことだと考えるようにします。

② ゴールは「元気に自分らしく生きていくこと」

「学校に毎日来る」ことだけを目^{もく}標^{ひょう}にするものではありません。自分のペースで、将来^{しょうらい}やりたいことを自分で考えて、社会に出て元気に生活していけるようにすることを大切にします。

③ じぶんに合った「安心できる場所」で学ぶ

人によって、いま必要^{ひつよう}な助けは違^{ちが}います。一人一人の気持ちや体調に合わせて、安心して勉強や生活ができる場所をえらべることが必要^{ひつよう}です。

2. 学びの多様化学校で大切にすること

① 一人一人に合わせる

一人一人の個性^{こせい}を大事にして、みなさんの学び方や進め方に寄りそいながら学ぶことを大切にします。

② 学ぼうとする気持ちをはぐくむ

自分でえらび、進めていくことを大切にします。人との付き合い方(ソーシャルスキル)を身に付けることで、自分に自信を持てるようにします。

③ 安心・安全な居場所^{いばしょ}がある

のびのびとなかまとの生活が送れるよう、その時の気持ちに合った場所を、自分でえらんで過^すごせるようにします。

3. 時間わりや授業の特別な工夫

みんながのびのび過ごせるように、この学校には普通の学校とはちがう工夫がたくさんあります。

- ・朝は少しゆっくり：登校する時間は**朝9時ごろ**です。朝が苦手な人でも安心です。

- ・授業時間が少ない：1日は5時間授業です。

1年間の全体の授業時間を普通の学校より少し減らして、無理のないペースにしています。

- ・大切なところを中心に：国語、社会、算数数学、理科、英語などは、基本となる大事なところを中心に勉強します。

★新しく作られる「3つの特別な授業」

この学校だけの、特別な学習が用意されています！

① マイ・スタディ（105時間）（週3時間）

タブレットなどを使い、自分のペースで復習（学び直し）をしたり、先の勉強に進んだりします。

国語・社会・算数数学・理科・英語の中から、「何を、どこから、どうやって勉強するか」を自分で計画を立て、先生と相談しながら進めます。これから学んでいくための土台を作ります。

② 探究（総合的な学習の時間）（140時間）（週4時間）

2つのやり方で、自分の「好き」や「得意」をのばします。

課題をきめて、自分で調べたりその結果をまとめたりします。

- ・My探究：自分の好きなことをじっくり調べたり得意なことに取り組んだりします。

- ・OUR探究：地域の自然や場所に出かけ、いろいろな学年の仲間と一緒に体験活動を行います。

③ ソーシャル・デザイン（60時間）（週2時間ほど）

人と上手に付き合うためのコツ（ソーシャルスキル）をゲームや練習を通して学んだり、みんなで輪になってお話をしたりします。

相手の気持ちを理解したり、みんなで話し合って決めたりする力を育て、安心できる人間関係を作れるようにします。

4. この学校だけのとくちょう

★自分たちで創り上げる学校です

校則^{こうそく}やルール、学校行事（遠足や運動会など）、校章^{こうしょう}や校歌などは、学校がはじまってから子どもたちと保護者^{ほごしや}、先生たちと一緒に話し合っ^あて創り上げていきます。

★自分で選び、自分で決めて学びます

学習の内容や進め方を自分で決めて、自分で計画しながら進めます

★教室以外の「安心できる場所」もいっぱい！

- ・クールダウンスペース： 疲^{つか}れたときや、一人になって心を落ち着かせたいときに休める場所が学校の中にあります。
- ・個別ブース： 一人で集中して勉強したいときに使える、仕切りのある机^{つくえ}です。
- ・プレイルーム（図書室など）： のんびり過ごせる部屋^やです。
- ・お話を聞^きいてくれる先生： 相談^{そうだん}しやすい部屋^やがあり、心の専門家^{せんもんか}（スクールカウンセラーなど）に相談できます。
- ・おうちの方のための「保護者^{ほごしや}ルーム」もあります。

5. この学校に入ることができる人（入学のじょうけん）

次の4つにあてはまる人が対象^{たいしょう}です。

1. 館山市に住んでいる、小学校1年生から中学校3年生までの人。
2. 病気^{びょうき}やお金の理由^{りゆう}以外で、年間30日以上学校を休んでいる、または学校の教室以外の部屋や市の教育支援^{きょういくしえん}センターなどに通^かっていて、今も学校に行きづらい状態^{じょうたい}が続いている人。
3. この学校のやり方をよく知った上で、本人もお家の人も「この学校へ転校したい」「ここで登校して学びたい」という気持ち^{いきもち}（意欲）があること。
4. 教育委員会の「不登校支援室」の先生とお話（めんだん）をして、この学校で学ぶのがぴったりだと認められた人。

【注意：入学できない場合の例】

- ・ 本人が「転校したくない」と思っている場合
- ・ 勉強する（学ぶ）きもちがない場合
- ・ 他の人の安心や安全をじゃまするような行動（大声を出す、暴力をふるう、物をこわすなど）をしてしまうおそれがある場合
- ・ お家の人の送り迎えで、または、自分で学校に来ることができない場合
- ・ めんだんをうけない場合

6. これからのスケジュール

いつ（時期）	すること	くわしい内容
令和8年8月1日、4日	学校説明会	おうちの方にこの学校の特ちょうを説明します。
9月10日～10月30日	入学の申し込み	「この学校に入りたい」という書類を今の学校に出します。
9月中旬(なかば)から	めんだん 面談	親、子が、支援室の先生とお話をします。
11月以降	入学する人の決定	この学校に新しく通うかどうかが決まります。 決まったら転校の手続きをします。
令和9年4月上旬(はじめ)	入学者説明会	通うことが決まった人たちへの説明会です。 プレ登校も考えています。
令和9年4月下旬(おわり)	新しい学校がスタート！	しぎょうしき 始業式を行います。

※始業式が4月の終わりごろと少し遅くなるため、その分夏休みが始まるのが少し遅くなる予定です。

※本資料は、保護者説明会資料を子ども達が理解できるような表現や説明に変えているため、保護者説明資料とは異なる部分があることを予めご承知おきください。

【お問合せ先】 館山市教育委員会（たてやましきょういくいいんかい）